

オーバルネクストETF情報

2012年1月23日号



TEL 03(5641)5777

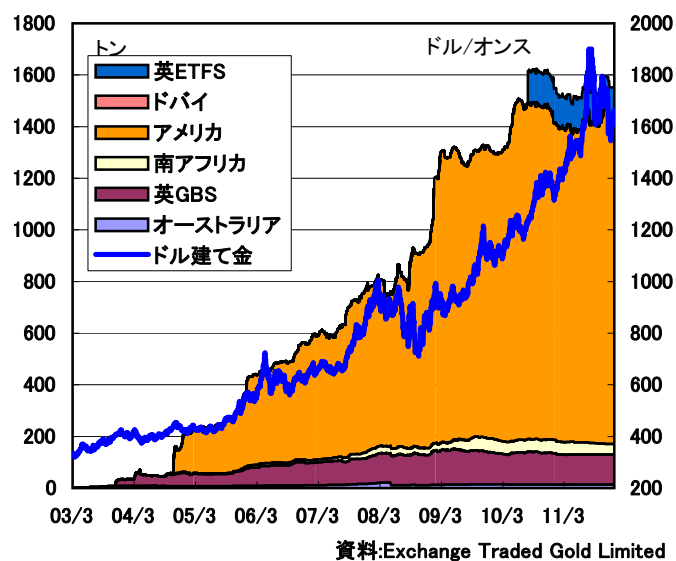
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

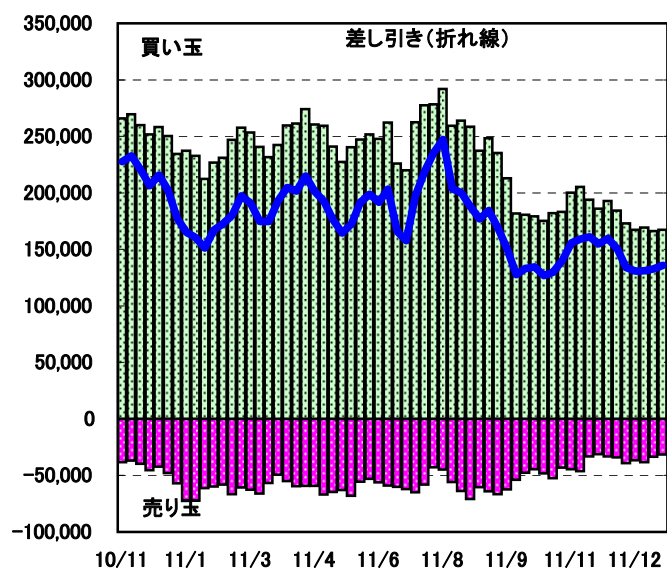
ETF残高は小幅増、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位:枚



■金はギリシャの債務交換協議の結果を確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月17日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは13万6,029枚となり、前週の13万2,760枚から拡大した。今回は新規買いが1,111枚、買い戻しが2,158枚入り、買い越しを3,269枚拡大した。欧州に対する懸念が後退し、株高などが支援要因になった。一方、20日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比1.51トン増の1255.67トンとなった。欧州懸念一服で投資需要が戻った。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。その後は欧州連合(EU)首脳会議の結果に対し、危機解決には不十分との見方が出たことや、イタリアの10年債利回りが7%台に上昇し、各市場でリスク回避の動きが出て、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1,600ドル台を回復した。

前週は、スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)がユーロ圏9カ国や欧州金融安定ファシリティ(EFSF)を格下げしたが、スペインやフランス国債入札で堅調な需要が示され、影響はほとんどなかった。一方、今週はギリシャの債務交換協議で最終案がまとまるかどうか注目される。また米連邦公開市場委員会(FOMC)も焦点である。

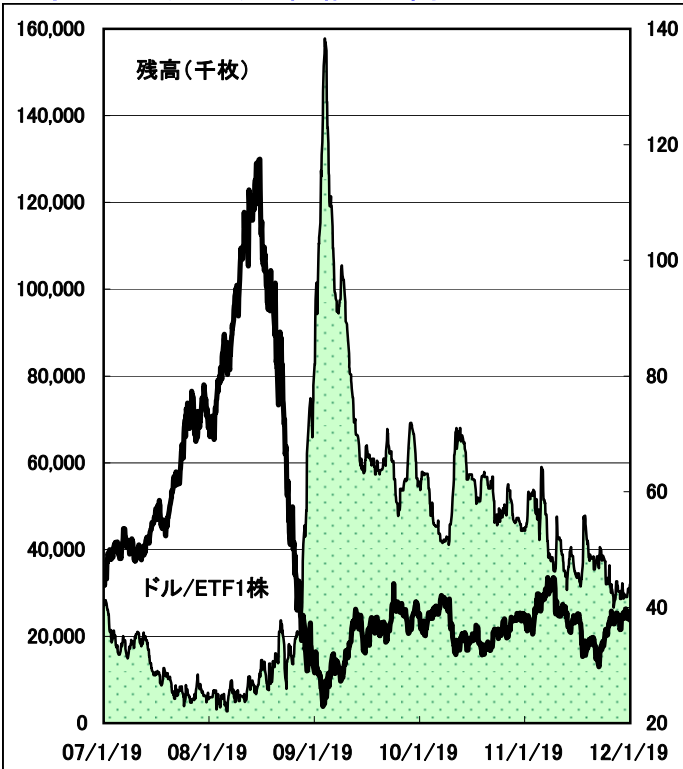
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月23日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

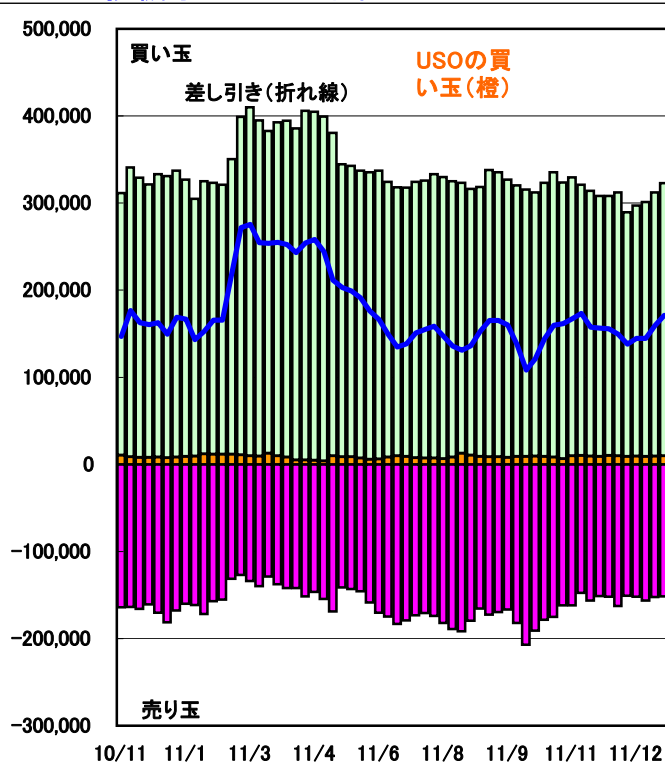
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は1月20日時点で3,200万株となり、前年末比100万株増加した。ニューヨーク原油は、中国の金融緩和観測などを受けて上昇する場面も見られたが、米国のガソリン在庫増加やドル高を受けて反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は20日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,299枚(同384枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月17日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万2,996枚(前週31万2,172枚)、売り玉は15万1,770枚(同15万2,824枚)で17万1,226枚買い越しとなり、前週の15万9,348枚買い越しから1万1,878枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万0,911枚(同4万8,885枚)、売り玉は3万7,676枚(同3万3,182枚)で1万3,235枚買い越し(同1万5,703枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.9%(同4.1%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/1/13	38.16	11,269,124	31,000	9,915		2,000	12/03
12/1/17	38.79	10,174,459	31,000	9,915		2,000	12/03
12/1/18	38.83	12,450,646	31,300	10,030		2,000	12/03
12/1/19	38.69	10,521,610	32,000	10,299		2,000	12/03
12/1/20	37.78	13,207,365	32,000	10,299		2,000	12/03

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

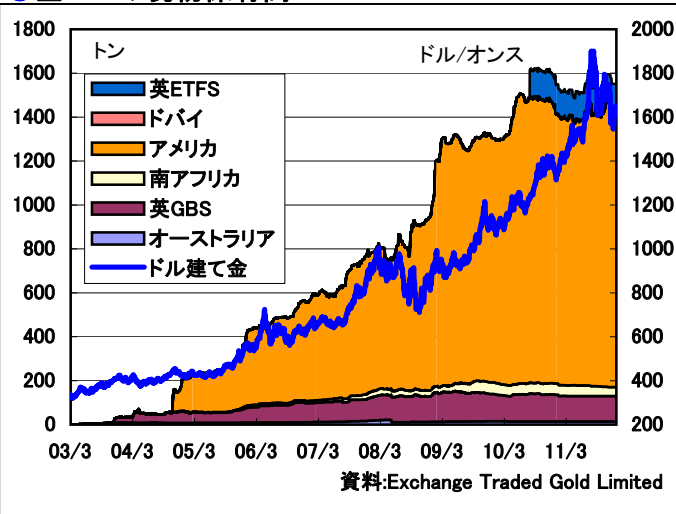
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月23日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は小幅増

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月18日時点で1552.60トンとなり、前週末比1.51トン増加した。欧州各国の国債入札で堅調な需要が示されたことなどを背景に楽観的な見方が戻り、投資資金が流入した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9516.75トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの891.92トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの589.72トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/01/12	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.16	0.15	1551.09	1,649.50
12/01/13	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.16	0.15	1551.09	1,639.27
12/01/16	14.21	115.35	126.23	40.99	1254.16	0.15	1551.09	1,643.66
12/01/17	14.21	115.35	126.23	40.99	1255.67	0.15	1552.60	1,652.32
12/01/18	14.21	115.35	126.23	40.99	1255.67	0.15	1552.60	1,660.02

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(18日現物保有は173.18トン)、米ETFセキュリティーズ(18日33.13トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(3日213.68トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/01/11	29.14	15,699,600	9,516.8
12/01/12	29.31	17,586,402	9,516.8
12/01/13	28.82	14,805,737	9,516.8
12/01/17	29.19	11,331,869	9,516.8
12/01/18	29.65	15,366,157	9,516.8

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 18日891.92トン、NY 18日589.72トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(3日2,533.69トン)。

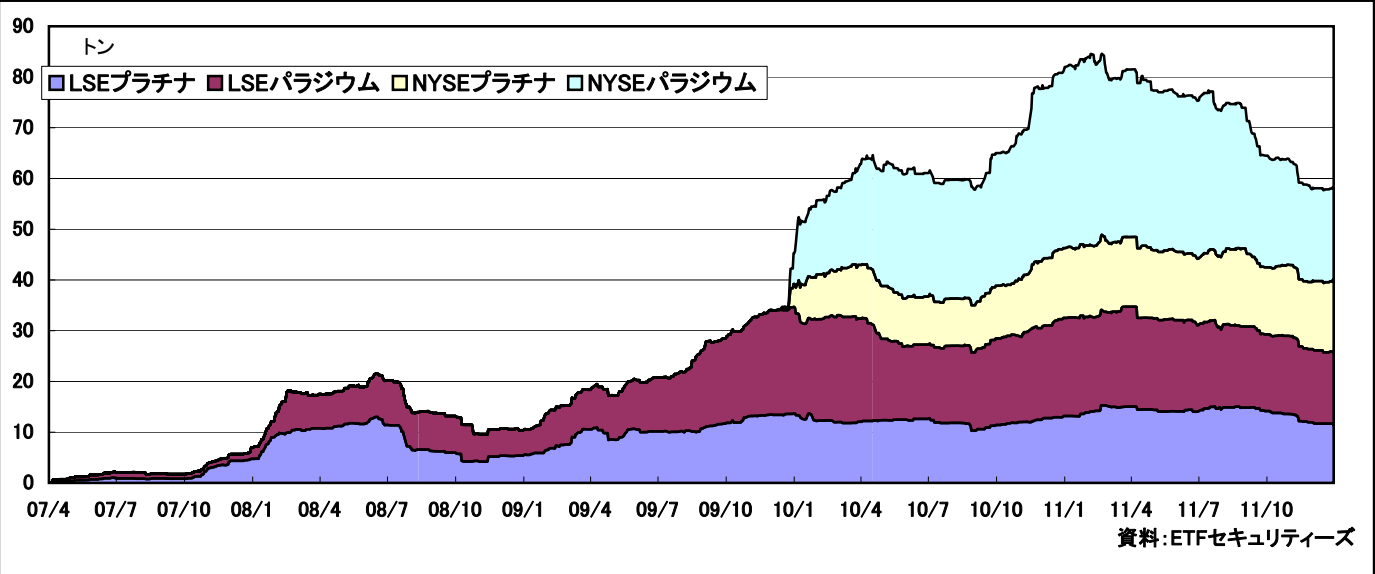
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのPGMのETFが増加

● PGMのETF現物保有高



■ 最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は18日時点でプラチナが11.26トン、パラジウムが14.23トンとなった。11日からプラチナが0.41トン減少、パラジウムは0.16トン増加した。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は18日時点でそれぞれ14.29トン、18.44トンとなった。11日からプラチナは0.46トン増、パラジウムは0.15トン増となった。

ロンドンのプラチナETFが戻り場面で売られたが、欧州の先行き懸念の後退などを背景にロンドンのパラジウムETFやニューヨークのプラチナ・パラジウムETFが買われた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/01/12	11.67	14.07	891.92	146.94	13.83	18.28
12/01/13	11.67	14.22	891.92	146.94	13.83	18.28
12/01/16	11.67	14.23	891.92	146.94	13.83	18.28
12/01/17	11.67	14.23	891.92	146.99	14.13	18.28
12/01/18	11.26	14.23	891.92	146.97	14.29	18.44

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。3日はそれぞれ11.42トン、12.04トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月19日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。